

●シルバー美容室

- 所在地 鹿角市花輪字上花輪248-5
- 設置者 菅原 建徳
- 設計者 松谷建築設計 戸館康博



車いすのまま施術が可能 (写真左奥のスペース他)



店舗外観



車いす使用者が利用できるトイレ



シャンプーチェア

講評

- ・美容室内は、バリアフリー対応のため増築し、車いすのままカットしたり、車いすからの乗り移りが容易なシャンプーチェアが備えられています。
- ・高齢者や障害者が安心して利用できるように、美容師さんは「ハートフル美容師」の認定を受けています。
- ・他の美容室のバリアフリーへの取組みの参考となる事例として期待できます。

◆ 秋田県バリアフリー推進賞選考委員会 ◆

秋田県老人クラブ連合会 女性委員会副委員長	櫻庭 慧子
NPO法人秋田バリアフリーネットワーク	高橋 ともみ
秋田県車いす連合会事務局長	星野 勇
秋田県立大学システム科学技術学部 助教	渡辺 真季 (委員長)

50音順

～誰もが安全で快適に生活できる
バリアフリーのまちづくりをめざして～

平成26年度(第10回)

秋田県バリアフリー推進賞

表彰事例集



受賞一覧

【施設部門】

施設名	所在地	設置者
●指定障がい福祉サービス事業所 愛仙	仙北市	社会福祉法人 秋田ふくしハートネット
●スーパーセンターアマノ男鹿店	男鹿市	株式会社アマノ
●シルバー美容室	鹿角市	菅原 建徳

製品開発、活動、バリアフリーマップ部門に関する受賞はありません。



秋田県では、誰もが安全で快適に生活できるバリアフリー社会づくりを県民一体となって進めるため、平成14年3月に「秋田県バリアフリー社会の形成に関する条例」を制定しました。その一環として、バリアフリー社会づくりに積極的に取り組んでいる方を表彰し、広く県民の皆さんに知っていただくことによって、バリアフリーをより一層推進する目的で、「秋田県バリアフリー推進賞」を実施しています。

平成27年3月

秋田県健康福祉部 福祉政策課

〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1-1
TEL:018-860-1316 FAX:018-860-3841

E-mail:welfare@pref.akita.lg.jp

指定障がい福祉サービス事業所 愛仙

- 所在地 仙北市西木町小淵野字中関7
- 設置者 社会福祉法人 秋田ふくしハートネット
- 設計者 株式会社 共立総合設計



玄関（下足箱は移動可能）



施設外観



みんなのトイレ



開放感のある吹き抜け



調理実習室

講評

- ・玄関ホールや通路を広くし、天井を高くとってゆとりある室内空間とし、利用者に安らぎ感を与える構造となっています。
- ・災害発生時には施設内を「民間福祉避難場所」として利用したり、トイレを「みんなのトイレ」として施設利用者以外の障害者にも開放するなど、地域に開かれた造りとなっていることが印象に残りました。

◆ 秋田県バリアフリー推進賞の概要(1) ◆

①施設部門(施設の設置者を表彰)

誰もが利用しやすいように配慮された生活関連施設で、条例の整備基準に適合している施設。既存の施設については、改善に積極的に取り組んでいる施設。

②製品開発部門(製品の開発者を表彰)

高齢者や障害者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための独創的な作品など。製品、試作品、改良品などの別は問わないが、知的所有権を侵害しないものに限る。

スーパーセンターアマノ男鹿店

- 所在地 男鹿市船越字内子156
- 設置者 株式会社アマノ
- 設計者 株式会社クリエイティブライフ



車いす駐車スペース



高齢者サロン・茶の間



広い通路



店内休憩所

講評

- ・広い店舗には入口が四箇所あり、全てに車いす駐車スペースが整備されています。
- ・中心の通路は車いす使用者同士がすれ違うことが可能な幅が確保されています。
- ・店内には、「高齢者サロン・茶の間」や複数の休憩所が設置されており、また「こどもものえき」の認定を受けるなど、高齢者、障害者、子育て家庭の方等が店内でゆっくりと買い物ができるよう配慮されている点が印象に残りました。

◆ 秋田県バリアフリー推進賞の概要(2) ◆

③活動部門(一般部門、ジュニア部門[高校生以下])

バリアフリーに関する啓発活動、高齢者や障害者等の社会参加の支援活動など現在も継続しているもの。ただし、一般部門については2年以上の活動実績が必要。

④バリアフリーマップ部門(一般部門、ジュニア部門[高校生以下])

地域におけるバリアフリーマップの作成の取組が対象。ただし、作成したマップを配付、ホームページに掲載するなど、積極的に利活用を行っている場合に限る。